

モータースポーツも水素の時代へ！



5月26日、富士24時間レースが開催されている富士スピードウェイに、ACO（フランス西部自動車クラブ）のピエール・フィヨン会長が来場し、2026年のルマン24時間レースから燃料電池車及び水素エンジン車の参加が可能になると発表しました。また、2030年にはトップカテゴリーの参加車がすべて水素エンジン車になることを目指すというプランも明らかにされました。

ルマン24時間レースはこれまでもロータリーエンジンやハイブリッド車などその時代の革新的な技術を取り入れ、量産化につながっていったという歴史があるレースです。水素エンジン車が参加することによって、水素エンジン車の普及が加速するのではないかと予想されます。



トヨタ自動車ホームページより

最新の水素ステーションを見学しました

5月中旬、弊社の佐藤社長が中国・杭州投資促進局の訪日団と東京都内の水素ステーションを見学しました。

こちらの水素ステーションでは東京都と連携し、自然災害等による停電発生時に水素バスを使って被災地の避難所等に給電支援を行うことができます。



また、併設されたトヨタの燃料電池自動車ショールームでは燃料電池車「MIRAI」を見学し、担当者からの説明を受けました。燃料電池自動車「FCV」(Fuel Cell Vehicle)とは酸素と水素を燃料電池に取り込んで電気を発生させ、その電力でモーターを回して走行する自動車です。同じ水素を使う自動車でもエンジンに水素を取り込んで直接燃やす水素エンジン車とは異なる構造ですが、いずれもCO2を排出しないという点でクリーンな自動車です。

クルーズ船で日本を再発見



地球一周クルーズで知られるピースボートからこの夏、日本一周のショートクルーズが催行されます。

これまで訪れたことのある場所も、船旅でしか見ることのできない景色に新しい発見があるのではないのでしょうか。18歳未満の同行者無料プランもあります。

秋からの地球一周クルーズもあります。憧れのクルーズ船旅行、気になる方はホームページをご覧ください。

<https://www.pbcrui.se/jp/cruise/>

編集後記

今年是全国的に例年よりも早い梅雨入りとなるようです。毎年この季節になると台風や大雨のニュースが気になります。

気象庁の報告によると、近年の大雨の増加は地球温暖化に伴う気象の変化の一つと考えられるそうです。

毎年各地で起こる豪雨災害に備えて、ハザードマップの確認や情報収集が大切です。同時に、地球温暖化についても一人一人が意識する必要があります。

MINTECH

株式会社メンテナンス

〒136-0071

東京都江東区亀戸1-38-6-1501

TEL 03-5812-4560

FAX 03-6284-2257

E-mail: info@mintech.ne.jp

<https://www.mintech.ne.jp/>



MINTECH
水素発生器
MT-A100

